

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 歩道の安全確保について(20分)</p> <p>5月に滋賀県大津市で発生した保育園児らを巻き込む交通死傷事故は、関係者のみならず多くの人に強い衝撃と深い悲しみを与えました。1週間後の15日には、千葉縣市原市の公園に車が突っ込み、遊んでいた園児をかばおうとした保育士が骨折する事故も起きました。通学する小学生の列に車がぶつかる事故も依然としてやまず、子どもの命を交通事故からどう守るか、対策を急がなくてはなりません。</p> <p>通学路の安全対策については、スクールガードや見守り隊の方々による安全確認や歩道の拡幅をはじめ、ガードレールや標識の設置、一定区間の道路の速度規制、信号機や横断歩道の新設などが進められてきました。</p> <p>しかし、痛ましい事故を防ぐための努力を怠ってはなりません。大津市の事故現場では、道路を管理する県が当面の措置として、事故時の衝撃を和らげる緩衝具「クッションドラム」6個を交差点の歩道に設置しました。他の自治体でも、こうした緊急的な措置を検討しております。待機児童の解消に向け保育所が増えており、その多くが施設外での散歩を日課としています。一連の事故を教訓に、通園や散歩時の安全確保に取り組む必要があります。このような状況を踏まえ、以下質問致します。</p> <p>(1) 学校安全計画での登校時の安全対策について (2) 警察・道路管理者との連携について (3) 今後の安全確保について</p> <p>2 読書バリアフリー法への対応について(10分)</p> <p>視覚障害や発達障害のある人が読書しやすい環境を整える、いわゆる「読書バリアフリー法」が6月21日に成立し、点字図書や音声読上げに対応した電子書籍の普及を国や地方自治体の責務と決めました。また、従来の点字や拡大文字の図書に加え、IT機器の音声読上げ機能などを使った障害のある人も利用可能な電子書籍を普及させ、質の向上を進めるため、自治体にも計画作成の努力義務を課しました。</p> <p>本市の今後の課題と取組を伺います。</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p> <p>教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>3 男性の育児支援について (10分)</p> <p>安心して子どもを産み育てられるまちづくりの一つとして男性が育児に積極的に関わることができるように支援をしている自治体があります。男性の育児参加を促す事業を実施し、育児の悩みやストレスを抱える男性の相談も行い、男性の子育てを応援しております。</p> <p>本市の現状と今後の取組について伺います。</p>	市長